

第 22 回 腎と栄養代謝研究会 in 京都 プログラム

<開会挨拶> 13:00～13:05

代表幹事 天野 泉(名古屋バスキュラーアクセス天野記念診療所)

<一般演題 1> 13:05～13:45

座長：勢納八郎(偕行会城西病院)

① 急性腎障害と筋代謝～運動療法の有効性について～

浜松医科大学医学部附属病院 永田総一郎

② 血液透析患者における nPCR と筋肉量との関係について

～糖尿病由来と非糖尿の透析患者の比較～

金城学院大学 石田淳子

<一般演題 2> 13:45～14:25

座長：堀川哲彦(五井クリニック)

① 末期腎不全患者の OPG と骨粗鬆症治療について

五井クリニック 堀川哲彦

② 透析患者 NT-proBNP 値の有用性とカルニチン摂取の有効性に関して (第 2 報)

新瑞橋ネフロクリニック 西本裕美子

14:25～14:30

~~~~~休

憩~~~~~

<指定演題> 14:30～15:00

座長：天野 泉(名古屋バスキュラーアクセス天野記念診療所)

『透析患者のサルコペニア予防と食事・栄養』

浜松医科大学医学部附属病院 加藤明彦

＜大塚製薬共催シンポジウム＞ 15:00～16:30

『高齢 CKD 患者の multimorbidity—その現状と対策—』

座長：加藤明彦(浜松医科大学医学部附属病院)

座長：伊丹儀友(伊丹腎クリニック)

情報提供 透析関連心筋障害における静注用カルニチンの作用機序と投与方法  
～心筋脂肪酸代謝シンチを用いた検討から～

桃仁会病院附属診療所 西村真人

特別講演 高齢者疾患管理におけるフレイル・サルコペニアの重要性  
～CKD における栄養管理を含めて～

国立長寿医療研究センター 荒井秀典

＜閉会挨拶＞ 16:30～16:35

当番幹事：加藤明彦(浜松医科大学医学部附属病院)

\*この後、2階レストランにて意見交換会を用意しております。